

治療効果を出すための物理療法セミナー

「物理療法(SSP・EMS・ラジオ波・MCR)+

スリングセラピーを使用した頸部・肩関節疾患へのアプローチ」

日時 2019年

4月14日(日) 10:00~17:00

会場 郡山市民プラザ ビッグアイ7階第3会議室
福島県郡山市駅前2-11-1



定員 30名

受講料 5,000円

受講料は当日受付にてお支払いください。



講師: 鍼灸師 野田重信

株式会社チームエス 下高井戸ヒーリングプラザ整骨院・鍼灸院

1974年生まれ、福岡県出身。

1997年3月 福岡大学経済学部経済学科卒業

2000年3月 早稲田医療専門学校卒業

卒業後、DC・ATCに師事し、カイロプラクティック・スポーツ医学を中心に治療のベースを学ぶ。

様々な治療院に勤務しながら、往診でのトレーナー活動を中心に治療活動を行う。

2011年9月～下高井戸ヒーリングプラザ整骨院・鍼灸院院長

今セミナーでは、物理療法に慣れてない先生方でもアステオの各種エネルギー（MC、MCC、SSP、HV、MF）の特徴を理解し、首～肩関節疾患の症例に合わせて適切にエネルギーを使い分けしっかりと疼痛抑制が出来るようになるのを第一の目的としております。

今回は、頸部・肩関節疾患をテーマにアステオを使用した疼痛抑制とウインバック（ラジオ波）を用いた可動性改善をメインにご紹介させて頂きたいと思っております。

頸部・肩関節疾患に限らず、運動機能改善には運動療法が必要ですが、モビラは可動性改善、安定性改善等の運動機能改善に非常に効果的ですので、疼痛抑制後の運動機能改善の為、EMS+モビラ、ラジオ波+モビラをご紹介します。

また、肩甲帯の機能と呼吸は密接に関係しており、呼吸と自律神経も密接に関係しています。MCCを使用し自律神経反射を利用した首・肩関節へのアプローチをご紹介します。

実際の治療にすぐに活かせるように、可動性・安定性に対するアプローチ方法のポイントや疼痛抑制のポイントを実技中心にご紹介させて頂きます。

多くの機器に触れデモを楽しみながらの参加体感型のセミナーとなっておりますので、是非この機会にお気軽にご参加頂けましたら幸いに存じます。



株式会社日本メディックス

後援

株式会社カナケン

セミナー内容

- ・頸部～肩関節治療に必要な機能解剖
- ・頸部、肩関節疾患への疼痛抑制のポイント(SSP・ハイボルテージ・MF)
- ・頸部、肩関節疾患の可動性に対するアプローチ(ウインバック・モビラ)
- ・モビラとEMSを使用した肩甲帯安定性改善アプローチ
- ・肩関節と呼吸の関係性とMCCを使用した呼吸アプローチ
- ・質疑応答



スリングセラピーベッド
mobira



MC・MCC・SSP・HV・MF

SSP複合治療器 アステオ
ASTEIO



一般的名称：低周波治療器
認証番号：228AIBZX00029000



下記内容を記載し、FAXかメールでご送信ください。

FAX:04-7193-3327/E-mail:seminar@nihonmedix.co.jp

ふりがな 氏名	
住所	〒
所属 (施設名)	
ご職業 (資格)	
連絡先 (TEL)	※当日に連絡がとれる電話番号を記入してください。
連絡先 (e-mail)	※受付確認のメールをお送りしますので、必ずご記入ください。

※昼食は各自でご対応をお願いいたします。

セミナー管理お問い合わせ先：株式会社日本メディックス

株式会社日本メディックス 仙台支店 富田弘樹 携帯：080-1160-9537

〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井 7-7-5 TEL022-288-2955